

はいたっち!



七浦交歓会終わる～おわりとはじまり～



笑顔で抱擁し、手を合わせて再会を喜ぶ子ども達。千倉町での交歓会は、感動の再会のもとスタートしました。春を思わせる穏やかな海での船乗り体験、お花畑での花摘み、磯遊びなど、山形では味わうことのできない経験をたくさんさせていただきました。2日目は大房岬に移動しました。互いがそれぞれの発表会に向けて取り組んでいたソーラン節を一緒に踊ったり、海のスライドやプラネタリウムを見たりしました。最後の夜もたっぷりと話すことができたようです。3日目のお別れの日、「大切なもの」という歌

を、私達訪問団に向けて歌っていただきました。温かな陽気の中、バス停で別れを惜む子ども達。卒業式を思わせるような、そんなお別れでした。この交歓会が、37回にもわたり続けられてきたことは本当に素晴らしいことです。でも担任は、こういった場面を見て、その意味や、この交歓会を続けてきた諸先輩方の願いが本当の意味でわかったような気がしました。大人が計画しなければ実現しないこの山の子と海の子の交歓会ですが、それに応え、環境の違いを知ったり、友人をつくったりして、新しい関係を築き上げていくのは、この子ども達なのだなあと実感しました。出会いと別れ、ソーラン節での交歓には、大人の入れない、子ども達だけの世界が確かにありました。

飯豊町での受入、千倉町への訪問を経て、今年度37回目の七浦交歓会は終わりました。受入の際には保護者の方全員が役を持ち、七浦小の子ども達に楽しい体験をプレゼントしようがんばってくださいましたことに、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。また、お忙しい中、お仕事を休んでこの千倉町訪問に同行してくださった、横澤PTA会長、嶋貫部会長さん、渡部副部会長さん、青木さん、長谷川さん、梅津さん、関さん、大変心強かったです。ありがとうございました。お家の方々のたくさんの支えのもと成り立っていることに、感謝する気持ちも、子ども達に話していきたいと思います。

この交歓会が、子ども達にとっての新しい始まりとなることを心から願います。

なお、交歓会の様子は、学校のホームページに掲載しております。お時間があれば、みていただけると幸いです。



2月9日は最後のスキー教室です。

今週水曜日は、第3回目最後のスキー教室となります。5年生になった今年は町のスキー大会にも19名の子どもが参加します。しっかりと練習を積み、大会に臨みたいと思います。

また、2月9日は指導者の方が、最初は2名ほどということで、少人数指導は難しいと感じていたところ、横山靖浩さん、嶋津嘉和さんが、日程を調整しお手伝いいただけることになりました。大変ありがとうございました。

2月17日、第2回目の役員会です

2月25日(金)に行われる授業参観、学年懇談会に向けて、今年度の活動報告を確認する役員会となります。お忙しい中とは存じますが、出席の方、よろしくお願いいたします。